

- 国
- 日本国憲法
  - 教育基本法
  - 学校教育法
  - 学習指導要領
- 各教科・特別支援学校学習指導要領
- 資質・能力の3つの柱
- 「知識及び技能」
  - 「思考力・判断力・表現力等」
  - 「学びに向かう力・人間性等」
- 主体的・対話的で深い学び
- 令和の日本型学校教育の構築
- 教育DX
- カリキュラム・マネジメント

## 生徒が主役の学校 ～しなやかに 自分らしく～

めざす  
学校像

- 生徒が通いたい学校
- 保護者が通わせたい学校
- 地域と共にある学校



めざす  
生徒像

- 生徒指導の重点
- S ... 修学
  - A ... 挨拶
  - S ... 清潔
  - H ... 澆刺
  - I ... 命

めざす  
職員像

- 自己の能力を常にアップデートする職員
- 自分の個性や得意分野を組織の中で発揮する職員
- 補い合い、助け合いの精神で温かい職場をつくる職員

- 唐津市の教育 基本方針編より
- 第3次唐津市総合計画基本構想
  - 唐津を愛し 未来をひらく
  - 人をはぐくむ
  - 唐津の未来を担う人づくり
  - (1)自分で考え行動できるこどもの育成
  - (2)豊かな感性や想像力、表現力をもった子どもの育成
  - (3)「認めて、ほめる」教育の推進
  - (4)個に応じた最適な学びと多様な人々との協働的な学びの充実
  - (5)本物に触れる体験を通した学びとキャリア教育の充実
  - (6)国際社会に対応するための英語コミュニケーション能力の育成
  - (8)魅力ある学校づくりと誰一人取り残さない支援
  - (9)こどもたちが自ら学べる居心地のよい学校づくり
  - 郷土愛を育み 心豊かな人づくり
  - (1)生涯にわたる学習機会の充実による心の豊かさにつながるづくり
  - (5)身近に文化芸術・読書に親しめる環境の整備
  - (6)地域で受け継がれてきた祭りや伝統行事などの継承支援
  - 共に認め合い 支え合う人づくり
  - (1)社会の多様化に対応するための、あらゆる偏見や差別をなくすための教育の実施
  - (5)生徒の発達段階に合わせた人権教育の実施と人権感覚の育成

誰もが いつでも どこでも 誰とでも 自分らしく  
学ぶことができる 子ども主体の学び

ほめよう、さがっ子。  
ほめるからはじめる。はじまる。

佐賀県  
教育大綱  
Vol.3 より

●自分で考え伸びようとする姿勢を応援  
「高い志と佐賀に誇りを持った骨太でたくましい子どもを育てる」

●一人の人格を持った者として子どもと向き合う  
「豊かな感受性や人を想う優しさを持った子どもを育てる」

●子どもの自己判断・責任を尊重  
「佐賀の未来を担う、多様な個性を持った人材を育てる」

重点課題 1  
人権・同和教育

- ◇仲間づくりの拡充
- ◇生徒の人権意識の高揚
- ◇進路・学力保障
- ◇職員研修・授業実践

重点課題 2  
道徳教育

- ◇道徳科の授業の工夫
- ◇地域の課題や実態に応じた取組
- ◇学校教育活動全体と道徳教育の有機的な関わり合いの整理
- ◇11月6日研究成果の発表

重点課題 3  
働き方改革/人材育成

- ◇子育てや介護中も働くことができる環境整備
- ◇タイムマネジメントとBirthday 年休・Happy Wednesday の推進
- ◇研修の受講等による専門分野のアップデート
- ◇キャリアプランを踏まえたOJTの充実

プロジェクト I  
教育相談

- ◇教育相談への組織的アプローチ
- ◇生徒の思いを引き出すカウンセリングスキルの向上
- ◇個に応じた進路実現

プロジェクト II  
環境美化

- ◇教育環境づくり
- ◇グラウンドの整備
- ◇校内倉庫の管理・整備
- ◇花いっぱい活動

校内研究  
テーマ

しなやかに、自分らしく生きる生徒の育成  
～人権を尊重し、ウェルビーイングを高める道徳教育を通して～